

2024年2月7日(水)オンライン開催！

中部品質管理大会 中部“質創造”マネジメント大会2024 ～Society5.0へ -マネジメントの本質を踏まえ、 システムデザインを描く-～

大会のねらい

2024年2月7日13:00～16:30

<オンライン:ZOOMウェビナーにて開催>

2023年5月にコロナが第5類になりました。コロナの世界的感染が始まった2019年秋から4年弱にわたるこの期間、何を考え、何を感じ、何を見出し、何を信じるに至ったのでしょうか？

昨年2月からは争が各地で起こり、世界は益々混沌の中にあります。私たちは生きて進んでいかなければいけません。そして、日本が世界に提唱しているのはSociety 5.0—従来のフィジカル空間と、デジタルで可能になったサイバー空間を高度に融合させたシステムにより、経済発展と社会課題解決の両立する、人間中心の社会です。

2000年以上連続と続いてきた日本の歴史を振り返ると、いつも、大変革の時代に、次の高度な文明を取り込み、連続と続くべき本質的なものを「調和」させてきた実践の軌跡があります。そして今、まさに、Society5.0へむけて飛躍するために、マネジメントの観点から、人間というフィジカルな要素に起因する変わらざる本質と、取り込むべき新しい技術の融合点を考察してみたいと思います。

【大会プログラム】

13:00～ 開催ご挨拶 (一社)中部品質管理協会 会長 藤岡 高広

13:05～14:15 講演1: Society 5.0時代のシステムデザインの特徴
慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科 教授 白坂 成功氏

休憩 5分

14:20～15:00 講演2: データ駆動型品質管理の実践:BigDataDN7考案への挑戦
(株)デンソー 吉野 睦氏

休憩 10分

15:10～16:30 講演3: P.ドラッカーの視点から、マネジメントの本質と固有の文化と融合を考察する
ドラッカー学会共同代表 佐藤 等氏

★ご講演60分+Q&A・代表質問20分(モデレータ:細見)

16:30 終了あいさつ

主催:(一社)中部品質管理協会 共催:2030年の質価値創造研究会

<中部品質管理協会とは> 1951年に西堀栄三郎博士の指導の下に中部地区で品質経営、品質管理手法の研究會としてスタート。1971年に独立。2015年一般社団法人化。

<2030年の質価値創造研究会>2022年設立。「モノづくりからコトづくりへ」をテーマに新たな質価値創造に取り組む。

協賛:(一社)中部産業連盟 (一社)中部経済連合会 (一財)中部生産性本部
(一財)日本科学技術連盟 (株)中部経済新聞 名古屋商工会議所 (一財)日本規格協会

各講演のポイント

- 講演1: AI、IoT、通信などのデジタル技術の進化により、ビジネスだけでなく、社会・産業構造も大きく変革の時期を迎えている。日本政府はそのような社会・産業構造の変化をチャンスとして捉え、Society5.0という名をつけて、日本における新たな産業の創出を目指そうとしている。
一方で、Society5.0という時代におけるシステムは、これまでシステムとは異なった特徴をもっており、システムデザインやその実装において考慮しなければいけないことも多い。
本講演では、デジタル技術が創る人間中心の新しい社会であるSociety5.0時代のシステムデザインの特徴や具体的な例を通じて説明する。
- 講演2: 動的にサイバー上でつながる時代の、あたらしい品質管理に取り組み始めたデンソー。OODA視点でのデータそのものの整備や分析ツールの創出、実践しながらの人づくりの取り組みをご紹介します。
- 講演3: 20世紀に「マネジメントの父」といわれた社会生態学者のP.ドラッカー。20世紀、第2次大戦後の世界再構築において、その鋭い人間観察からくる経営学の視点・示唆で大いに貢献。日本においても1950年代後半には松下、オムロン、トヨタ自動車等々に多くの示唆を与え、今やグローバル企業へと導き、また、21世紀に入り、その活用の範囲は教育界、個人のあり方・生き方へと広がっている。今回は、読者に経営層が多い月刊「致知」に「仕事と人生に活かすドラッカーの教え」を連載中の同氏に、どのドラッカー視点での「人間中心マネジメント、その本質と文化の融合」についてお話頂き、一緒に考察を図る。

・参加方法: オンライン開催 ※Zoomウェビナーにて配信

※視聴は各自のPCからご参加ください。

・参加費: 会員: 5,500円(税込み)/人 一般: 6,600円(税込み)/人

※当日ライブ視聴、及び期間限定のアーカイブ共有含みます

・申込方法: 協会HPより申込ください。 <https://www.cjqca.com/event>

企画内容問い合わせ: 企画部 細見 E-mail: jun.hosomi@cjqca.com

申込問い合わせ先: 研修・総務部 鈴木 E-mail: chiesu@cjqca.com



(注)

1. 申込責任者、参加者の方はメールアドレスを正確にご記入ください。
2. 開催1週間前に視聴用URLを各聴講者の方のメールアドレスにお送りします。
3. 視聴するPCの環境をご確認いただき、十分な準備期間をもってご視聴をお願いします。

【キャンセルについて】

- ・ご参加者の都合が悪くなった場合は、できるだけ代理の方のご出席をお願いいたします。
- ・参加用 URL 発行後のキャンセルはできません。

【キャンセル料】

- ・セミナー開催日の5営業日前～2営業日前のキャンセル……参加費の50%
- ・セミナー開催日の前日・当日キャンセル……参加費の100% ※協会の休日は、土日祝日となります